

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2014年1月1日から2020年12月31日の期間に、胃上部の壁深達度T1リンパ節転移のない胃癌に対し腹腔鏡下あるいはロボット支援下に胃亜全摘術、噴門側胃切除術を施行された患者さん。			
②研究課題名	U領域cT1NO胃癌に対する胃亜全摘術の栄養学的優位性についての検討			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2024年3月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	曾根田 亘	所属	胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	曾根田 亘	所属	胃外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧他機関への提供	無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	上部胃癌に対する胃亜全摘術(sTG)は胃全摘術(TG)を回避するために選択され、同じく縮小術式である噴門側胃切除術(PG)と同様にTGと比較して術後体重減少の抑制と栄養状態の維持効果が報告されています。上部の早期胃癌に対するsTGの有用性をPGと比較し明らかにすることを目的としています。			
⑪方法	胃亜全摘術と噴門側胃切除術を比較し、周術期成績や術後2年間の体重変化、栄養指標の推移から、どちらが胃上部早期胃癌に対してより最適な術式であるかを検証します。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2023年9月1日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長